

前衛／後衛のダイナミズム

写真と文学の現代史再考

総合司会 徳盛誠（東京大学講師）

開会の辞 東大比較文學會会長 今橋映子（東京大学教授）

第一部 13：40～ 研究発表

写真人・中島健蔵における戦後「中国」への  
まなざし  
——木村伊兵衛と日本リアリズム写真集団  
との関係を中心に

発表者：李範根

（東京大学大学院総合文化研究科 比較文学比較文化コース博士課程  
単位取得満期退学）

ディスカッサント：孫安祺

（東京大学大学院総合文化研究科 比較文学比較文化コース博士課程）

周介人と「新潮小説」  
——1987年の孫甘露論を切り口にして

発表者：王秋琳

（東京大学大学院総合文化研究科 比較文学比較文化コース博士課程）

ディスカッサント：高原智史

（東京大学大学院総合文化研究科 比較文学比較文化コース博士課程）

第二部 16：20～ 博士たちの報告会  
——博論を書いた人から書く人へ

資料調査のすすめ  
——同時代人たちの声を聴くために

発表者：井口俊（東京大学非常勤講師）

「プロの味」をめざして  
——読む人と書く人との圏域

発表者：宮田沙織（東京大学特任研究員）

閉会の辞 東大比較文學會事務局長 佐藤光（東京大学教授）

2023年  
12月15日(金)  
13:30～17:20

ハイブリッド形式  
東京大学駒場キャンパス  
18号館4階コラボレーション  
ルーム1 及びZoom